

地域で「口から食べる支援」を支えるための 技術指導者育成研修(全3回)

山陰言語聴覚士協会主催の第18回日本言語聴覚学会では地域包括ケアについて大きく取り上げて参りました。私たち言語聴覚士は、通所、訪問、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民運営の通いの場等の介護予防の取り組みを地域包括支援センターと連携しながら総合的に支援する役割が求められます。

現在、肺炎による死亡者(約12万人)の中でその9割が65歳以上であり、その中でも誤嚥性肺炎が最も多いと言われていています。その主な原因である摂食嚥下障害を持つ方に対して、リハビリ等の対応を担っている中心は医師及び言語聴覚士です。しかし言語聴覚士自体は、病院や施設等の限られた場所に対応しているのが現状であり、地域の中に入りそれぞれの環境に合わせた対応など、技術指導を行うことが出来る言語聴覚士は少ない状況です。今後地域において、その背景に合わせた予防の視点も含めた理解及び指導を促すことができる言語聴覚士を育成することを目的として、今回の研修会を行います。

第1回 日時: 平成30年12月16日(日) 10時~15時 (受付9時20分~9時50分)

会場: 島根県民会館 307会議室 (島根県松江市殿町158)

講師: 三木逸郎先生 (三木歯科医院/歯科医師)

平健蔵先生 (北広島町豊平病院リハビリテーション科/言語聴覚士)

内容: 地域や在宅で活かせる義歯に関する知識、医科歯科連携 等

第2回 日時: 平成31年2月9日(土) 14時~17時 (受付13時20分~13時50分)

平成31年2月10日(日) 9時~12時 (受付8時20分~8時50分)

会場: 寿生病院 大会議室 (島根県出雲市上塩冶町2862-1)

講師: 木佐俊郎先生 (島根大学医学部リハビリテーション部/医師)

内容: 地域や在宅で活かせる摂食嚥下に関する知識、リハビリテーション 等

第3回 日時: 平成31年2月16日(土) 9時~15時 (受付8時20分~8時50分)

会場: 寿生病院 大会議室 (島根県出雲市上塩冶町2862-1)

講師: 西岡心大先生 ((一社)是真会 長崎リハビリテーション病院/管理栄養士)

内容: 地域や在宅で活かせる栄養に関する知識、管理栄養士との連携 等

対象 言語聴覚士(会員)

参加費 3,000円 (全3回分) ※1回のみ参加でも、参加費3,000円です。

お知らせ※ 島根県民会館駐車場について

- ・ 指定の駐車場にお停め下さい(別紙参照)
- ・ 駐車台数に限りがあります。できるだけ乗り合わせでお越しください。
- ・ 参加者多数の場合は会場変更の案内をいたします

申込先 雲南市立病院 リハビリテーション技術科 佐々田宛 :別紙FAXにて受付

※ キャンセルされる場合は、再度FAXでお知らせください。

申込締切: 各回開催1週間前まで、随時受け付けます

主催: 一般社団法人 山陰言語聴覚士協会(島根県言語聴覚士会)